

## 授業科目

## がん看護学特論I

担当教員名 北島 昌樹、手島 美子 他	対象学年	1	対象学科	保健学・健康科学・社会福祉学・医療情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

## 授業の概要

がん患者とその家族へ、専門的な看護を実践するうえで基盤となるがん看護領域の主要概念・理論を学び、実践への適応と評価について学ぶ。

## 授業の目的

様々な病期にあるがん患者とその家族への看護に関する概念と理論および援助法と看護概念に照らしたエビデンスに基づいた看護実践について修得する。

## 学習目標

- 1.がん看護領域における主要概念・理論について説明できる。
- 2.がん看護における看護理論のケア活用と根拠を事例を通して検討できる。
- 3.がん看護領域における看護介入モデルの実践への適応と評価について検討・考察できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員	
1-1	がん看護領域における主要概念、看護理論の活用と意義	がん看護における看護理論の活用と意義	講義	手島 美子 他
2-1	がん看護における危機理論の活用		講義	手島 美子 他
2-2	がん看護における危機理論の活用・評価		プレゼンテーション・ディスカッション	手島 美子 他
3-1	がん看護におけるストレス理論の活用		講義	手島 美子 他
3-2	がん看護におけるストレス理論の活用・評価		プレゼンテーション・ディスカッション	手島 美子 他
4-1	がん看護におけるセルフエフィカシー理論の活用		講義	手島 美子 他
4-2	がん看護におけるセルフエフィカシー理論の活用・評価		プレゼンテーション・ディスカッション	手島 美子 他
5-1	がん看護におけるセルフケア理論の活用		講義	手島 美子 他
5-2	がん看護におけるセルフケア理論の活用・評価		プレゼンテーション・ディスカッション	手島 美子 他
6-1	がん看護における症状マネジメントモデルの活用		講義	手島 美子 他
6-2	がん看護における症状マネジメントモデルの活用・評価		プレゼンテーション・ディスカッション	手島 美子 他
7-1	がん看護におけるソーシャルサポート理論の活用		講義	手島 美子 他
7-2	がん看護におけるソーシャルサポート理論の活用・評価		プレゼンテーション・ディスカッション	手島 美子 他
8-1	がん看護におけるマーガレット・ニューマン看護理論の活用		講義	手島 美子 他
8-2	がん看護におけるマーガレットニューマン理論の活用・評価		プレゼンテーション・ディスカッション	手島 美子 他

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						

参考書	適時提示する。					
その他の資料						

#### 評価方法

1. 発表・討議参加状況
2. レポート評価（テーマ後日提示）

#### 履修上の留意点

CNSコース必修科目

本科目はゼミごとに臨床事例を作成してプレゼンテーションおよびディスカッションに臨む。

課題レポート:ゼミ終了時に提示

#### オフィスアワー・連絡先

手島美子

メールアドレス : tejima@nuhw.ac.jp

研究室 : K509

金曜日 : 13時～18時